

【議事録】(概要)

会議名	まちづくり説明会(町民会館)	会場	町民会館 (大ホール)
日時	平成23年2月6日 13:30~15:10		
件名・議題	1. 開会あいさつ【副町長】 2. 元気なあしやをつくるために(趣旨説明)【町長】 3. 第5次総合振興計画 基本構想(素案)について【事務局】 4. 質疑応答及び意見聴取		
芦屋町出席者	町長		
	副町長		
	教育長		
	競艇事業管理者		
	全課長		
	事務局(企画政策課)		
	コンサルタント		
参加人数	41人		
質問及び回答	・別紙議事録のとおり(質問 4件)		

まちづくり説明会（町民会館） 議事録

元気なあしやをつくるために

- ・町長より趣旨説明

第5次総合振興計画基本構想（素案）について

- ・事務局より基本構想素案の説明

質疑応答

（質問）

- ・他の市町村も厳しい状況だと思うが、他の自治体を参考にするなどして基本構想を策定したのか。

（回答）

- ・他の自治体の総合計画はホームページ上で公開されており、参考にした部分もありますが自治体によって背景が違うため、芦屋町は芦屋町の現状及び課題を踏まえて策定しました。

（質問）

- ・協働のまちづくりに向けて住民参画推進会議ができたが、当初会議を2回程度おこなってから、それ以降何もないので、会議の位置付けを教えてほしい。また、財政について、収入・支出はあるが、基金や借金についてのデータが出ていない。この説明会の公開については、ホームページを見れない人もいるので、広報に掲載してほしい。

（回答）

- ・住民参画推進会議については、ここ1～2年取り組めていませんが、先週から検討を進めています。広報については掲載できる範囲もありますが、説明会の状況はできる限り広報でもお知らせしていきます。
- ・借金（起債）については、財政シミュレーション上で今後10年間の動きの中で見直していきます。平成21年度末時点で町の基金は36億であり、16年ぶりに若干伸びている状況です。借金（起債）については、今年度末時点で70億円を超える見込みとなっていますが、芦屋町は過疎の指定を受けているので、過疎債などを活用しながら、収入、支出のバランスを見直しつつ持続可能な財政運営をおこないます。

（質問）

- ・住民アンケートにおいて、競艇事業については満足度も重要度も低い結果となっている。町では競艇事業の取り組みを進められているが、住民にとっては重要でないのでは。将来的に町としてどのようにしていくのか。

(回答)

- ・公営事業の低迷により苦しい状況にありましたが、平成 22 年度から芦屋町単独で事業をおこなうこととなって迅速な事業展開が可能となり、モーニンググレースを企画・実施しました。電話投票による売り上げも上がっており、ポートピアについても増設する予定です。また、建設費の償還のピークはここ 2、3 年で過ぎ、さらにさまざまな売上向上等を進めていき、町財政に寄与できるよう経営を行います。

(質問)

- ・町と北九州市の水道事業統合について、質問をまとめて配布している。統合しなければならなかった理由や料金の算出根拠などについて教えていただきたい。

(回答)

- ・平成 18 年 5 月、北九州市から水道事業の統合の話があり、協議を重ねた結果、平成 19 年 10 月に統合に至りました。統合前の水道料金が北九州市との比較で 4 割高いとの話もありましたが、統合前は北九州市から飲める状態の水を買い、芦屋町の水道施設を経由して町民の皆様にお配りしていたので、その分料金は高く設定されていましたが、統合後はそれが解消されました。